

## 第3回市民ウォークラリー 大会開催結果

開催日：3月9日

コース：市民センターいわま周辺（約5.5km）

参加チーム：30チーム

### ◆岩間Aコース

第1位：イシツカFamily

第2位：2MYK

第3位：Bダツシュ

### ◆岩間Bコース

第1位：イルカチーム

第2位：ソフトボール少年団H

第3位：ソフトボール少年団B



「市民センターいわま」をスタートする参加者

## 笠間を早咲きサクラの名所に！ ロータリークラブがタイリョウザクラを植樹

3月7日、笠間ロータリークラブ（会長：野原義昭さん）が、笠間芸術の森公園内に早咲きのタイリョウザクラ100本を植樹しました。この催しは、北山公園や愛宕山などのサクラの名所に加え、笠間芸術の森公園を早咲きサクラ（3月中旬ごろに開花）の名所にしようと、ロータリークラブが発案した社会奉仕事業。当日は、地元のボーイスカウトやガールスカウト、市民など約120人が参加し、心地よい汗を流しました。



笠間芸術の森公園内で植樹の指導を受ける参加者

## 良質たい肥の生産で環境保全型農業に貢献 小磯 稔さんが優良賞を受賞

2月17日、石岡市の茨城県畜産センターで「第8回茨城県たい肥コンクール」の表彰式が行われ、小磯稔さん（押辺、畜種：ブロイラー）が優良賞（茨城県畜産協会会長賞）を受賞しました。このコンクールは、家畜排せつ物の適正な管理と有効活用に努め、良質なたい肥を生産している畜産農家をたたえるもの。小磯さんは、コンクールに出品した「発酵鶏ふんたい肥」のほか、鶏ふんボイラーで生産した「鶏ふん灰」を園芸農家に供給しています。笠間市でも、畜産たい肥を活用した「土づくり運動」を推進していますので、良質なたい肥をお求めの方はお気軽にお問い合わせください。（農政課：内線526）



表彰を受ける小磯さん

## 笠間市消防団・笠間市消防本部が 消防庁長官表彰で表彰旗を受賞

このほど、笠間市消防団と笠間市消防本部が平成20年度消防功労者消防庁長官表彰を受け、3月6日、日本消防会館（東京都港区）で表彰旗を代表受賞しました。表彰旗は、防災思想の普及や消防施設の整備、災害の防御に関する対策が特に優秀で、かつ、他の模範と認められる消防機関に贈られるもので、今年度は全国の48機関が表彰を受けました。



山口市長に受賞を報告する大津消防次長（左）と岡野団長（中央）

## 米の安定生産に寄与 富田 基夫さんが優良賞を受賞

2月17日、茨城県 JA 会館（水戸市）で「第52回茨城県稲作共進会」の表彰式が行われ、富田基夫さん（小原）が「コシヒカリの部」で優良賞を受賞しました。この表



表彰状を手にする富田さん

彰は、米の安定生産や品質の向上、生産コストの低減、そして安全安心への配慮などを実践している個人や団体をたたえるもの。富田さんは昨年約3.5畝の栽培をしており、今後も活躍が期待されています。

## 日ごろの練習成果を披露 第31回地区公民館芸能発表会

3月1日、笠間公民館大ホールで、第31回地区公民館芸能発表会が行われました。地区公民館が12館ある笠間地区では、カラオケや舞踊、詩吟、フラダンス、大正琴、フォークギターなど様々な活動が行われており、発表会当日は多彩な発表が盛大に行われました。



ステージで行われたフラダンスの発表

## 「人権の花運動」で 南小学校に感謝状

法務省が全国の人権擁護委員と連携して小学校に花の種を提供し、児童が協力し合って育てることで、命の尊さと人権尊重思想をはぐくむ「人権の花運動」。このほど、笠間市立南小学校の取組みが評価され、水戸地方法務局・茨城県・茨城県人権擁護委員連合会から感謝状が贈られました。南小学校では、3・4年生78人が丹精込めて育てたマリーゴールドとサルビアのプランターを、昨年9月に市に寄贈。笠間支所の玄関前を色とりどりの花で飾りました。



感謝状を手にする南小学校の児童

# ま ち の 話 題

## 笠間市体育協会講演会 「勝つためのスポーツ医学」を開催

3月7日、友部公民館で、講演会「勝つためのスポーツ医学」（主催：笠間市体育協会）が開かれ、体育協会やスポーツ少年団など関係者約120人が参加しました。

講演したのは、高木整形外科医院院長の高木俊男さん。骨折や捻挫のときの簡単な処置方法のほか、スポーツドクターがいつも携帯する医療バッグの中身などが紹介されました。



講演に聞き入る参加者の皆さん